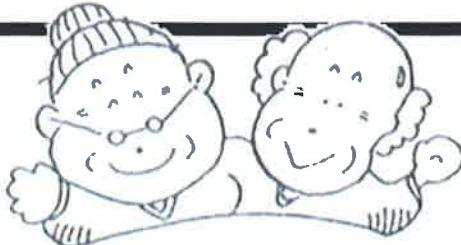


こちゅ

つる

第86号



かめ

大家族

2020.8.5発行

自立支援特化型デイサービスを始めました。



理事長
井上 義治

この度、職員の特徴のあるデイサービスにしたいという希望とお二人の先生方のご協力で現在のデイサービスの事業所の中で自立支援特化型デイサービスを行う事といたしました。

高齢者の場合には、長期にわたって身体、精神、社会的自立の人生を送った人が、身体的な自立だけを失っていき、そこから家族の介護負担が生まれていると思いますので、このサービスがご利用者様そしてご家族様のお役に立てるものになることを心から願っております。



医療法人社団
オーロラ会理事長
ポラリス代表
森 剛士

コロナの影響で日本のみならず世界中の高齢者が家に閉じこもり、意欲や体力、そして歩く能力が低下していることが大問題になっています。政府も介護保険制度を自立支援、重度化防止に大きく舵を切る事を発表しました。地域の要介護高齢者の方々が元気になれば本人のみならず、元気になる事を支えた家族や事業所のスタッフ達、地域も国もみんなハッピーです。

「自立支援介護」とは簡単に言うと「元気になればやってみたい事を決めて（目標）、ご飯を食べて（栄養）、お水を飲んで（脱水改善）、歩けば（運動）みんな元気になるよね」と言うものです。皆様、キャッシングル真和デイサービスに通われるご利用者様の半年後の結果を楽しみにお待ちください。



公立大学法人
島根県立大学
看護栄養学部
教授
中山 真美

今も続くコロナ禍では、運動不足から多くの高齢者さんの身体機能低下が起こっています。

この時期に、デイサービスの大変革を実行されたキャッシングル真和デイサービス。

利用者さんの身体機能を改善し、介護度改善・自立支援を目標とするデイサービスの開始です。

また、臨床栄養の専門職である管理栄養士を中心に、栄養サポートもデイサービスで実践していきます。

自立支援介護・パワーリハビリテーションで、

④ ポラリス 自立支援型デイサービスのトップランナー「ポラリス」から

自立支援介護の基本ケア 日本トップレベルの介護度改善を実現している自立支援

【水分】

脱水を起こすと、疲労感が増し全身の活動性は低下します。キャッセルでは積極的に飲水を促し、飲水習慣がつくようサポートします。

【身体活動】

パワーリハで移動・歩行能力を効果的にアップします。そして個々の日常生活動作や体力の向上につなげます。

パワーリハビリテーションは介護予防・

パワーリハは、筋トレ（筋肉トレーニング）とは

専用マシンで低負担の運動を繰り返すことにより活動量を増加させ体力向上を。同時に老化や疾患によって使われなくなった筋肉を動かすことで「立ち上がる」「歩く」といった日常生活の基本となる動作能力の向上を狙います。さらに低負担の運動（有酸素運動）は副交感神経を優位にし、心身ともにリラックスする効果があります。



レッグプレス

椅子からの立ち上がり・座り動作をスムーズにする



レッグEXT

歩行時に必要な足の曲げ・伸ばしをスムーズにする



ヒップAB

浴槽に入る・車に乗り込むというまたぎ動作をスムーズにする



ローイングMF

肩甲骨の動きを滑らかにし、姿勢を改善する



トーソEXT

立ち上がりの際の体重移動と上肢の起き上がり動作をスムーズにする



がご
覧
いただけます



安全免荷付の歩行マシン『P ウォーク』により安全な室内リハビリをおこない、歩行が安定してきたところで外出歩行訓練に移ります。ご利用者様一人ひとりの段階に応じた歩行訓練を実施します。

自分の足で元気！をお手伝い

ノウハウを導入した「ポラリスマソッドパートナー事業所」です。

介護に重要な要素です。

【栄養】

低栄養は体力低下、身体機能低下につながります。管理栄養士による栄養評価、栄養アドバイス、栄養強化ランチの提供等を行います。

【排便】

便秘は食欲低下につながります。パワーリハによる活動量の向上は、水分栄養摂取に加え、便通促進効果も期待できます。

自立支援の切り札！

全く違うリハビリ手法です！



チェストプレス

洗濯など、肩より上にあるものに手を伸ばす動作をスムーズにする



みんなを笑顔に！

ご本人様のQOLの向上と介護度の改善、ご家族様の介護負担の軽減に努めます。

自立支援型デイサービス相談員
齋藤 祐樹

島根県立大学看護栄養学部教授の中山真美先生・歯科医師近藤和美先生のご指導の下に管理栄養士を中心に各種職員が集まりキャッセル真和介護NST（栄養サポートチーム）を立ち上げました。栄養のバランスの良い食事（たんぱく質・ビタミンD等）の提供とそれを咀嚼できる健康な口を維持するためのプロジェクトとして誕生しました。



ある日の昼食！

週2回程度手作りおやつの日もあり不足の栄養分を補います。

毎月2回の選べる献立そして月1回の食事バイキング・おやつバイキング・客前料理・贅沢献立・食の記念日等「食を楽しむ」ことにも力を入れています。



サルコペニアを予防して健康長寿！

ご利用者様の栄養スクーリングを実行し低栄養等に注意した食事を提供します。

管理栄養士 塩田 綾

デイサービスでは、自立支援プログラム以外にも楽しいメニューがあります。



これまでの温熱療法・ニューステップ・ウォーターベット・マッサージ等もあります。



全体レク：カラオケ ラジオ体操 リズム体操
口腔体操 100歳体操
運動系レク：輪投げ スカットボール 脳トレ
体操 ストラックアウト 棒体操
手芸系レク：フェルトブローチ 季節のリース
ぬいぐるみ カレンダー 花飾り

レクレーション

食事バイキング

旬の食材を使った献立で。。

定番献立



5月7日



7月2日



おやつバイキング

利用者の人気のメニューで提供しました。

5月20日 手作りパン



6月16日 バウンドケーキ



7月27日 ゼリー



旬の贅沢ご飯

旬の贅沢丼を提供しました。

5月1日



6月29日



7月24日



客前料理

利用者の前で作って提供しました。



5月11日



鯖の味噌煮
定食

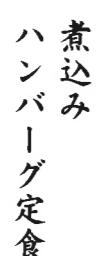


ささ身カツ定食
ハンバーグ定食

6月12日



鰻フライ定食



煮込み
ハンバーグ定食

7月14日



肉じゃが定食



コロッケ定食

カフェテリア

昼食時に目の前で2つの献立の食べたい方を選んでいただいて提供

5月14日



フレンチトースト
&スパ

海老の押し寿司

6月10日



枝豆のちぎり
揚げ

鶏肉の梅紫蘇ロール

7月7日



ピザトースト
&スパ

卵寿司

5月22日



キスと春野
菜の天麩羅



煮豚

6月25日



天むす

焼き
カレーパン

7月17日



肉詰め
ピーマン

秋刀魚の
ゴマ衣揚げ

食の記念日

記念日としての由来を説明し

その食材を使った献立を夕食に提供

5月27日



小松菜の日

牛肉と小松菜の
炒め物

しものファームが制定。小松菜の消
費拡大が目的。日付は「こ(5)まつ
な(27)」の語呂合わせから

6月21日



海老フライの日

海老フライ

味のちぬやが制定。おいしいエビフ
ライをもっと食べてもらうのが目的。
日付は曲がった海老の形が6に
見えることと「フ(2)ライ(1)」の
ロゴ合わせから

7月3日



七味の日

鯖の七味焼き

向井珍味堂が制定
いつまでも愛される製品をめざして
七味PRするのが目的
日付は「七(7)味(3)」の語呂合わせ
から

選択献立

午前中に食べたい方を選んでいただき夕食に提供

5月4日



かつおの
たたき



かつお
の角煮

6月7日



棒棒鶏



若鳥の唐揚げ

7月11日



揚げ卵の
あんかけ



チーズ
オムレツ

5月24日



五目あん
かけそば



かき揚げ
そば

6月27日



親子丼



しらす丼

7月20日



豆腐と夏野菜
の揚げ出し

豆腐の
ステーキ



キャッセル真和 デイサービスセンター第2より

平成30年2月1日、姫路市飾磨区今在家7丁目99に開設したデイサービスセンターです。



利用者さん募集中！

くわしくはこちら ➡

営業日：月曜日～金曜日
時間：9時半～5時まで
定員：一般型 20名

送迎区域：姫路市（家島町除く）・たつの市・太子町
その他ご相談に応じます。

※重度の認知症・胃ろう・バルーン・ストーマーの方も受け入れます。

専門職による個別機能訓練や集団訓練を実施しています。



マイクロミキサー
ウォーターベット・ホットパック・マッサージ



皆で体操も毎日行います

毎月、個別・全体での手芸を行っています。



お粥、刻み、制限食にも対応しています。



入浴も一人用のお風呂なので、他の方を気にせずゆっくりと入れます。
入浴用車椅子もあるので足の不自由な方でも入浴可能です。

079-231-5955
FAX 079-231-5956



見学お待ちして
おります！

キャッセル真和

デイサービスセンター第2より



5月



「お母さんありがとう！」

母の日を記念して、花束を持って記念撮影をしました。
「いい記念になったわ。娘たちにお祝いしてもらつたよと写真を送ります。」と喜ばれていました。



6月

10日・11日 「コロナウイルスの影響で外食にも行けない」と言った声があり、希望にてテイクアウト昼食を行いました。

普段なかなか行けないお店の味を堪能されていました。



21日は父の日です。
男性利用者の方々にシャツの飾りをプレゼントしました。
その中には「お父さんいつもありがとうございます。」のメッセージカードが入っています。



23日、朝顔飾りを作成しました。折り紙や割り箸などいろいろな材料を組み合わせて作りました。

「これを飾ると夏が来たような気持ちになります。」と。。。



7月



1日から七夕の短冊や飾りを作りました。
皆さん、色々な願い事を短冊に思いを込めて書いて笹にぶら下げておられました。
皆さんの願いが叶いますように！



理事会・評議員会

令和2年5月30日に理事会を6月20日に評議員会を開催し「2019年度決算」について承認をいただきました。

決算報告

貸借対照表（令和2年3月31日）

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|--------------|-------------|--------------|-------------|
| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
| 流動資産 固定資産 | 299,063,830 | 流動負債 | 19,454,161 |
| | 543,713,719 | 固定負債 | 0 |
| | | 負債の部合計 | 19,454,161 |
| | | 基本金 | 216,119,097 |
| | | 国庫補助金等特別積立金 | 329,628,649 |
| | | その他の積立金 | 1,000,000 |
| | | 次期繰越活動増減差額 | 276,575,642 |
| | | 純資産の部合計額 | 823,323,388 |
| | 842,777,549 | 負債及び純資産の部の合計 | 842,777,549 |
| | | | |

事業活動計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|-----------|-------------|-----------|-------------|
| サービス活動収益 | 393,825,052 | サービス活動費用 | 401,757,398 |
| サービス活動外収益 | 1,804,492 | サービス活動外費用 | 709,972 |
| 特別収益 | 12,909,200 | 特別費用 | 11,209,207 |
| 計 | 408,538,744 | 計 | 413,676,577 |
| 当期活動増減差額 | | | -5,137,833 |

收支計算書（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

| 科目 | 金額 | 科目 | 金額 |
|------------|-------------|----------|-------------|
| 事業活動収入 | 395,629,544 | 事業活動支出 | 389,072,523 |
| 施設整備等収入 | 11,209,200 | 施設整備等支出 | 44,440,998 |
| その他の活動収入 | 0 | その他の活動支出 | 0 |
| 計 | 406,838,744 | 計 | 433,513,521 |
| 当期資金收支差額合計 | | | -26,674,777 |

95ページにわたる2019年度収支決算書、76ページにわたる2019年度事業報告書の一部を掲載させていただきました。

詳しい決算資料、事業報告は事務所に常備しております

事業報告

年齢別利用者状況（令和2年3月現在）

| | 特養 | 短期入所 | 通所介護 | | 介護予防通所 | | 居宅支援 | | ケアハウス |
|---------|----|------|------|----|--------|----|------|----|-------|
| | | | 本部 | 第2 | 本部 | 第2 | 介 | 支 | |
| 55歳～59歳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 60歳～64歳 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 65歳～69歳 | 2 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 70歳～74歳 | 2 | 2 | 3 | 1 | 0 | 1 | 7 | 1 | 1 |
| 75歳～79歳 | 6 | 2 | 7 | 5 | 0 | 2 | 10 | 5 | 0 |
| 80歳～84歳 | 8 | 10 | 6 | 2 | 2 | 5 | 17 | 11 | 1 |
| 85歳～89歳 | 11 | 3 | 20 | 8 | 5 | 0 | 28 | 5 | 3 |
| 90歳～94歳 | 14 | 10 | 13 | 0 | 3 | 1 | 21 | 3 | 8 |
| 95歳～99歳 | 4 | 2 | 3 | 0 | 2 | 1 | 5 | 0 | 1 |
| 100歳以上 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 計 | 50 | 31 | 54 | 16 | 12 | 10 | 90 | 25 | 15 |

年間行事状況（平成31年4月～令和2年3月）

| 月 | 行事名 |
|----|----------------------|
| 4 | 球技大会 花見バス旅行 |
| 5 | 母の日・父の日バイキング |
| 7 | 淡路・四国バス旅行 |
| 8 | 夏祭り・盆踊り大会 カラオケ大会 |
| 9 | スカットボール大会 神南中学校体育大会 |
| 11 | 老いも若きもみんな来ん祭 山田小交流会 |
| 12 | クリスマス会 もちつき大会 かにバス旅行 |
| 1 | 年賀葉書抽選会 新春カラオケ大会 |
| 2 | アクティビティバザー |
| 3 | 新型コロナ感染予防の為行事は中止しました |



集合会議とオンライン会議を同時進行で行いました。

月1回 誕生会 みつわの日 食の記念日
食事バイキング 外出 贅沢ご飯
おやつバイキング 客前料理

月2回 カフェテリア昼食 選択献立

週1回 軽食喫茶
(ピザ・うどん・和菓子・・等)

月別ヒヤリハット・事故報告

| 月 | ヒヤリハット | 事故報告 | 計 |
|----|--------|------|-----|
| 4 | 20 | 4 | 24 |
| 5 | 13 | 5 | 18 |
| 6 | 10 | 2 | 12 |
| 7 | 10 | 4 | 14 |
| 8 | 6 | 9 | 15 |
| 9 | 5 | 10 | 15 |
| 10 | 7 | 12 | 19 |
| 11 | 8 | 6 | 14 |
| 12 | 7 | 6 | 13 |
| 1 | 11 | 13 | 24 |
| 2 | 7 | 4 | 11 |
| 3 | 7 | 13 | 20 |
| | 111 | 88 | 199 |

自立支援職員研修

ポラリスのご協力により6月22日と25日から28日までの5日間19時から1階ホールで勉強をしたい職員を対象に募集し、研修を行いました。



| 日 | 研修項目 | 時間 | 参加 | 内容 |
|----|---|-----|-----|--|
| 22 | ホスピタリティ ・接遇とマナーとホスピタリティ ・ホスピタリティの実現のために ・現場での具体例から ・最低限のルール ・尊敬の念を持つ | 30分 | 30人 | ホスピタリティとは、心を込めた接遇マナー。心からのおもてなしや主体的な思いやりで敬語をきちんと使っても心がこもっていないとホスピタリティとは言えない |
| 25 | 自立支援介護 ・用語 ・自立とは ・自立支援介護の視点 ・基本ケア～水分～ ・基本ケア～栄養～ ・基本ケア～運動～ ・基本ケア～便通～ ・自立支援介護プログラム | 60分 | 28人 | 自立支援介護とは「補完する介護」ではなく「自立」を支援する介護で問題解決型の介護。基本ケアは、水分、栄養、運動、排便。脱水を予防すると食欲も上がり、運動することで便秘を解消し、元気になれる。 |
| 26 | リスクマネジメント ・ヒヤリハット ・車両事故 介護事故 ・プライバシー 拘束 ・発生時の対応 再発防止 | 30分 | 28人 | ハイシリッヒの法則。300件のヒヤリハット、30件の軽微な事故災害、1件の重大な事故につながり、ヒヤリハットをよく上げる職員は気付ける職員。 |
| 27 | パワーリハビリテーション ・目標は行動の変容 ・活動低下の理由 ・動作能力向上事例 ・動作改善例 ・意欲の改善事例 ・パワリハの実際 ・脳の血流 活性状況 | 65分 | 30人 | 活動低下の理由は活動量が不足するため体力が低下する。全身に使わない筋肉と神経が増えてくることで動作能力が低下する。効果を出すポイントは、正しい姿勢、正しいタイミング、声を出して行う。マシンからの乗り降りは丁寧に。水分を摂取しながら。 |
| 28 | Pウォーク ・自立支援介護における運動学習理論 ・Pウォークの特徴 ・歩行の基礎～外出頻度と認知症発生リスク ・Pウォークを実施する前に ・Pウォークへの移乗～ハーネス装着 ・Pウォークの開始 ・実施のポイント ・Pウォークの終了～移乗・事例 | 90分 | 28人 | 歩けない人はどうして歩けないのか。歩き方を忘れているので歩けば歩けるようになるという考え方。5秒つかまり立ちができる人は歩行器等で歩き、現在歩ける人はその距離を延ばす。高齢者の歩けなくなる理由は筋力低下ではなく、歩き方を忘れたため。 |

特養・ショート スキルアップ研修



特養5月研修 危険予測

5月26日、職員11名が参加して危険予測、事故防止、書類の書き方についてリーダー職員長田和香が講師となり勉強会をしました。



事故は身近な所に潜んでおり、「大丈夫だろう」という思い込みは捨て、「かもしれない」という考え方や意識を持つことが重要であり、また日々の気づきが大切でヒヤッとしたことや些細なことでも記録して上げれるよう努めていきたいと思います。

特養6月研修 感染症

6月23日、ショート相談員三浦真吾が講師となり、職員11名が参加して高齢者施設で集団発生した感染症のうち最も多い「インフルエンザ」と「ノロウイルス」について勉強会を開催しました。



事例検討を6つ用意して一つ一つ「この対応はあっているか?」「この対応の間違いは何か?」を考え発表しました。

「持ち込まない」「持ち込ませない」を職員一人一人が意識し、休日の過ごし方についても考えました。



特養7月研修 虐待防止

7月28日、リーダー職員北川英樹が講師となり、職員11名で虐待についてどのような虐待があり、どうとらえていくべきか等勉強しました。

日々仕事をしていく上でイライラしたり、落ち込んだりして自分の感情コントロールができていない時は、他の職員を呼んだり、自分が落ち着いてから対応する等、自分の行動、言動を見直すこと。



虐待は「あるかもしれない」という視点を持って考える事。自分の1日の行動を見直していく事が大切だと意見が出て、良い研修ができたと思います。



只今、本部デイサービスでは入浴介助のパート職員を募集しています。

勤務時間：午前10時～13時 時給：900円

勤務日：月曜日～土曜日のうち都合の良い日

連絡先

079-263-2325 斎藤 まで

見た目と味はほぼそのまま・・調理器具

6月29日、午後6時から島根県立大学教授の中山先生、キャッセル介護NST（栄養サポートチーム）の職員と厨房の調理員が参加してギフモ株式会社社長 森實 將氏に「デリソフター」のデモをしていただきました。

デリソフターとは、短時間で見た目と味はそのままで柔らかくできる調理器です。

自立支援介護の中でキャッセル介護NSTは低栄養及びサルコペニアの頻度と両者の関連性について研究しています。

咀嚼する力や飲み込む力が弱くなり嚥下障害や摂取障害で食べる
ことが難しかった「タンパク質」を多く含むお肉料理等を利用者全

員が同じ食事を楽しめ、柔らかさを自由に調整でき嚥下障害のリハビリにもなります。



フレイル・サルコペニア研修

7月8日、午後7時から高齢者の栄養状態、栄養管理のギアチェンジ、お食事手帳についてと題して株式会社クリニコの管理栄養士 森 愛友奈さんが講師で管理栄養士と厨房職員を中心に15名が参加して勉強会をしました。



高齢者は低栄養に注意が必要でエネルギーとタンパク質をしっかり摂取することが大事です。

施設でも気を付けて献立を考えていこうと思いました。

編集後記

新型コロナウイルス感染予防の為、当施設も面会制限をはじめ全ての行事を中止しております。

そのため今回の号には誕生会やみつわの日、バス旅行等の行事を掲載することができませんでした。

それに代わり、デイサービスが新しい試みとして7月1日から「自立支援特化型デイサービス」というプログラムを取り入れたのをご紹介させていただいております。

見学も受け付けていますので、一度パワーリハビリを経験してみませんか？

レター委員会 委員長 花畠 亜紀

キャッセル真和 こちら つるかめ 大家族

発行：レター委員会

〒679-2115 姫路市山田町西山田726-1
TEL: 079-263-2325 FAX: 079-263-2344
ホームページ: <http://www.casil.or.jp>

